

農福連携 マルシェ in 九州 長崎開催

～農福連携魅力物語～

農福連携の魅力が満載!農業と福祉がつながって、人も地域も元気になる。そんな農福連携の現場で丁寧に育てられた農産物等と、それらを活用した美味しい加工品が九州各地から大集合!!12月7日10時より、長崎浜屋1階アーケードにてマルシェを開催します!!!皆様のご来場を心よりお待ちしております。

2023 12/7(木) 10:00～17:00

2023 12/7(木) 13:00～16:00

参加費 無料

※都合により変更になる場合がございます。

場所 ▶ 長崎浜屋1階アーケード
長崎市浜町7番11号

農福連携フォーラムも同時開催!
出島メッセ長崎102
長崎県長崎市尾上町4-1
13時～16時まで開催しています!(裏面参照!)

参加事業者と商品(予定)

- 1 社会福祉法人 南高愛隣会(長崎県)
アスパラガス茶、乾麺、チョコレート、ポップコーン ほか
- 2 社会福祉法人 出島福祉村(長崎県)
びわ茶、珈琲、ジャム、クッキー、マフィン ほか
- 3 大隅半島
ノウフクコンソーシアム(鹿児島県)
お茶、ハーブティー、スイーツ ほか
- 4 株式会社 誠見(鹿児島県)
米、しいたけ、温州みかん ほか
- 5 南九州農福連携コンソーシアム
(宮崎県・鹿児島県・熊本県)
ミニトマト、スティックセニョール、ピーマン、ねぎ、赤唐辛子 ほか
- 6 熊本県農福連携協議会(熊本県)
ミニトマト、かぼちゃ、スイスチャード、わけぎ、みかん ほか
- 7 NPO法人 熊本福祉会(熊本県)
いんげん、じゃがいも、ピーマン、かぼちゃ、スイスチャード ほか
- 8 社会福祉法人 ハイジ福祉会(福岡県)
ミディトマト、ガーベラ ほか
- 9 福岡少年院(福岡県)
旬の野菜

出店者の魅力ある取組の詳細は下の二次元コードからご覧ください。

※マルシェの内容は、予告なく変更する場合がございます。

- 主催：株式会社農都共生総合研究所

農福連携フォーラム九州

農福連携魅力物語

長崎開催

農林水産省 令和5年度農山漁村振興交付金事業

農福連携の魅力とは?

障害者等の就労の場の創出だけでなく、農業従事者の減少等の課題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化等が期待でき、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組として、様々な形で全国的な広がりを見せています。

農福連携の現場には、いきいきと農業に取り組む人々や、人と人とのつながり、そして丹精込めて育てられた農産物やそれらの付加価値を高める加工品など、多彩な魅力があふれています。この機会に是非、九州の地域資源を活用した農福連携のさまざまな取組について学んでみませんか。



農福連携フォーラム

開催形式

ハイブリッド開催
(現地参加 + オンライン参加)

現地 ▶ 出島メッセ長崎102
長崎県長崎市尾上町4-1



農福連携マルシェも同時開催!

長崎浜屋1階アーケード
長崎市浜町7番11号
10時～17時まで開催しています!(裏面参照!)

応募期間

12月4日(月)まで

定員

現地参加：50名 オンライン参加：300名以内
※オンラインは、Zoom利用となります。

お問い合わせ

株式会社農都共生総合研究所
noufuku@notosoken.jp
※メールいただき次第2営業日以内に返信申し上げます。

お申込はこちら ▶



フォーラム内容

ノウフクアワードに受賞・登壇された方を中心に講演とパネルディスカッションを行います。

講演

【テーマ】
南高愛隣会が問う真の「共生社会」とは～未来を耕す農福連携の実践～

ノウフク・アワード2020
審査員特別賞「人を耕す」



社会福祉法人 南高愛隣会 管理者
宇野 光央氏



パネルディスカッション

【テーマ】
九州の地域資源とつながりを活かした農福連携

ノウフク・アワード2022 優秀賞
・社会福祉法人 出島福祉村 理事長
池田 賢一氏



ノウフク・アワード2022 チャレンジ賞
・社会福祉法人 みやこ福祉会 理事長 総合施設長
伊志嶺 博司氏



ノウフク・アワード2022 チャレンジ賞
・大隅半島ノウフクコンソーシアム 理事
今村 和也氏 結城 康文氏



コーディネーター

九州大学 准教授 渡部 岳陽氏

法務省からの情報共有

法務省福岡矯正管区更生支援企画課 課長 福原 健悟氏
「再犯防止のための出所者等の居場所と出番づくり～農福連携の活用～」
※フォーラムの内容は、予告なく変更する場合がございます。

※登壇者の魅力ある取組の詳細は右の二次元コードからご覧ください。

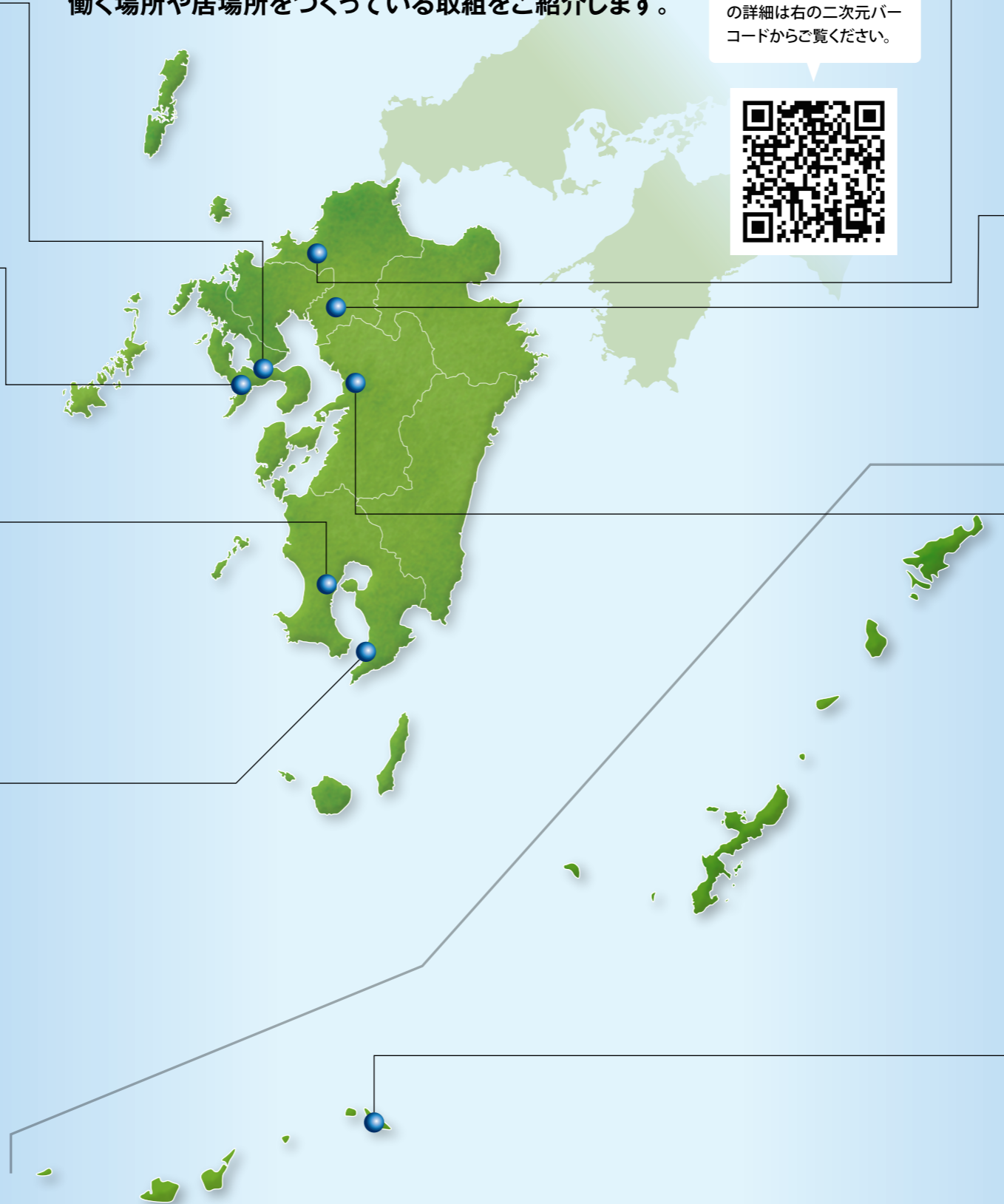


主催：株式会社農都共生総合研究所

農福連携 魅力物語 MAP in 九州

『農福連携フォーラム&マルシェin九州』では、魅力ある様々な取組が大集合！九州のさまざまな地域で、農業を通じて障害者などが働く場所や居場所をつくっている取組をご紹介します。

農福連携の魅力ある取組の詳細は右の二次元バーコードからご覧ください。



2020 ノーフクアワード

社会福祉法人 南高愛隣会
所在地：長崎県諫早市

農福連携フォーラム講演者 農福連携マルシェ ホームページ

ノーフク・アワード2020審査員特別賞「人を耕す」受賞。独自の営農事業に加え、外部の農業法人や食品会社と積極的に連携し、牛・馬の飼育や養鶏、露地・ビニールハウス栽培、農繁期における農援隊事業等、地域に根をおろした多角的な農業を展開している。

2022 ノーフクアワード

社会福祉法人 出島福祉村
所在地：長崎県長崎市

農福連携フォーラムパネリスト 農福連携マルシェ ホームページ

ノーフク・アワード2022優秀賞受賞。びわ茶の製造等、自家農園や地域で生産される農産物を利用した原料での加工品の開発・製造や、カフェレストラン・直売所の運営等を行っている。

株式会社 誠晃
所在地：鹿児島県鹿児島市

農福連携マルシェ ホームページ

障害者就労センターみなよし(A型)と就労支援センターリリーフ(B型)では「さらなる可能性への挑戦」を理念に除草を中心とした公共事業や自社生産された作物を用いたカフェを展開している。

2022 ノーフクアワード

大隅半島ノーフクコンソーシアム
所在地：鹿児島県大隅半島地域

農福連携フォーラムパネリスト 農福連携マルシェ ホームページ

ノーフク・アワード2022チャレンジ賞受賞。大隅半島で農福連携を推進している団体を結びつける地域課題解決プラットフォームの役割を果たし、様々なプロジェクトを運営。大隅半島全体で農福連携を推進する団体を目指している。

熊本県農福連携協議会
所在地：熊本県

農福連携マルシェ ホームページ

熊本県農福連携協議会は今年の9月8日に設立しました。農村の多面的資源と農業の多様性及び多様な人材が輝き福祉力の発揮できる共生社会を実現し熊本県域での農業と福祉を結びつける地域ネットワークづくりに貢献していきたいと思ひます。

福岡少年院
所在地：福岡県福岡市

農福連携マルシェ ホームページ

福岡市南区にある、おおむね12歳から20歳までの非行のある男子少年を収容し、矯正教育や社会復帰支援等を行っている少年院。職業指導の一環として、院内の農園で農作物を作っている。

社会福祉法人 ハイジ福祉会
所在地：福岡県八女市

農福連携マルシェ ホームページ

地元JAの花き部会傘下にある八女FPCガーベラ部と博多シンテツポウユリ部と外部委託契約を行い、ガーベラとユリのパッケージ作業を行っている。また耕作放棄地を購入し、法人としてJAの組合員資格を取得。ガーベラ・ミディトマトの生産を始めている。

NPO法人 熊本福祉会
所在地：熊本県熊本市

農福連携マルシェ ホームページ

適材適所で働くことで皆が力を発揮して、誰もが対等に働くことのできる職場づくりを目指して、生花の出荷準備や大豆畑の管理、オクラの収穫等、様々な農作業を行なっている。

南九州農福連携コンソーシアム
所在地：宮崎県・鹿児島県・熊本県

農福連携マルシェ ホームページ

今年の1月8日に設立しました。熊本・鹿児島・宮崎の南九州3県から全国に障がい者だけに限らず社会的弱者の就労機会の増加ややりがいに繋げる農福連携の振興に貢献していきたいと思ひます。

2022 ノーフクアワード

社会福祉法人 みやこ福祉会
所在地：沖縄県宮古島市

農福連携フォーラムパネリスト ホームページ

ノーフク・アワード2022チャレンジ賞受賞。通年で葉物野菜の水耕栽培を行ない、離島における野菜の安全生産体制の確立に加え、障害者の安定雇用を実現している。